



2021年10月29日

各位

会社名 大太平洋金属株式会社  
 代表者 代表取締役社長 青山 正幸  
 (コード番号 5541 東証第1部)  
 問合せ先 取締役常務執行役員 松山 輝信  
 (TEL 03-3201-6681)

### 営業外収益(持分法による投資利益)の計上、業績予想の修正 及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)において、営業外収益として持分法による投資利益を計上するとともに、最近の業績の動向を踏まえ、2021年7月30日に発表した2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)及び通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

#### 記

#### ●営業外収益(持分法による投資利益)の内容

フィリピンの持分法適用関連会社において、堅調な需要等に支えられ、当第2四半期連結累計期間におきまして、持分法による投資利益2,642百万円を計上する見込みとなりました。

#### ●業績予想の修正について

##### 1. 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2021年7月30日発表)	百万円 23,599	百万円 △265	百万円 1,520	百万円 1,157	円 銭 59.32
今回修正予想(B)	24,098	952	3,995	3,405	174.61
増減額(B-A)	499	1,217	2,475	2,248	
増減率(%)	2.1	—	162.9	194.3	
(参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	13,262	△53	1,293	1,260	64.62

##### 2. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年7月30日発表)	百万円 46,591	百万円 △843	百万円 2,106	百万円 1,685	円 銭 86.40
今回修正予想(B)	51,840	213	4,321	3,712	190.33
増減額(B-A)	5,249	1,056	2,215	2,027	
増減率(%)	11.3	—	105.2	120.3	
(参考)前期実績(2021年3月期)	32,217	△493	3,344	1,162	59.61

##### 3. 修正の理由

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症(以下、感染症)は国内外の景気へ引き続き影響を及ぼしており、経済の先行きは、依然不確実性が高い状態で推移しております。

販売数量面では、ニッケル事業の主需要先であるステンレス鋼業界は、国内外の稼働は回復基調となっており、前回発表予想より販売増を見込んでおります。

販売価格面では、当社フェロニッケル製品の販売価格形成の指標となる当社適用LMEニッケル価格は、各国の経済

回復へ向けた景気対策等への期待から、堅調に推移するものと見込んでおります。

調達面においては、ニッケル鉱石は生産に見合う数量は確保する見通しの一方で、ニッケル鉱石価格及び燃料、諸原料価格等が高水準で推移しており、生産コストへの影響が見込まれます。

感染症の影響につきましては、当連結会計年度においても継続するものと考えられますが、そうした事業環境等への対応は、当社グループの中期経営計画において掲げる基本方針等で取り組む活動に合致しており、引き続き、強く押し進めて参ります。

そのため、連結業績予想を前ページのとおり修正いたしました。なお、前提条件に関しましては（参考）前提条件の修正をご参照ください。

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ●配当予想の修正について

### 1. 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年5月11日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
今回修正予想	—	—	—	35.00	55.00
当期実績	—	20.00			
前期実績(2021年3月期)	—	0.00	—	20.00	20.00

### 2. 修正の理由

剰余金の配当につきましては、中期経営計画において、当社は株主の皆様への利益還元を重要な経営課題のひとつとして位置づけており、企業体質の充実・強化を図りつつ、連結配当性向30%を目処に実施してまいります。

配当予想については、連結業績予想の修正の結果、上記配当方針に従い、中間配当20円、期末配当を35円とし、通期で55円に修正いたしました。

### （参考）前提条件の修正

	販売数量 (t)			生産数量 (t)			適用 LME ニッケル価格 (\$/lb)			適用為替 (¥/\$)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
前回発表予想 (2021年7月30日)	13,047	12,953	26,000	11,469	13,541	25,010	7.94	7.58	7.76	107.61	106.40	107.01
今回修正予想	12,957	14,043	27,000	11,874	14,280	26,154	8.12	8.32	8.22	109.16	108.06	108.59
(参考)前期実績 (2021年3月期)	9,674	11,119	20,793	9,374	9,040	18,414	5.94	7.07	6.54	106.06	104.47	105.21

以上